

## 鴨宮中学校の総合的な学習の時間を支援

神奈川地方協力本部小田原地域事務所  
(所長 林 1 陸尉) は、11月26日  
(水)、久里浜駐屯地において実施された、  
小田原市立鴨宮中学校(2年生7名)の  
総合的な学習の時間を支援した。

学習は、ブリーフィング、格闘訓練体  
験、基本教練体験、体験喫食及び資料館  
見学が行われ、陸上自衛隊に対する理解  
を深めた。生徒からは、「特に、格闘訓  
練の護身術がとても楽しかった。将来自  
衛官になって、本格的に格闘をやってみ  
たいです」「自衛隊への興味が強くなり  
ました。色々なイベントにも参加してみ  
たいので、案内を頂きたいです」とい  
う言葉が聞かれた。

小田原地域事務所は、「今後も、総合  
的な学習の時間を積極的に支援し、自衛  
官募集につなげていきたい」としている。

## 小田原地区自衛官募集相談員部隊研修

神奈川地方協力本部小田原地域事務所  
(所長 林 1 陸尉) は、11月26日  
(水)、習志野駐屯地において小田原地区  
募集相談員会の実施する部隊研修を支援  
した。

研修では、ブリーフィング、訓練施設  
見学、体験喫食及び空挺館見学等が行わ  
れ、第1空挺団の歴史と伝統を理解した。  
研修者の中に、父親が旧軍の騎兵隊に所  
属していたという人もおり、当時の父親  
の姿を想像していたようだ。また、屋内  
訓練場見学では、「立派な施設を利用し  
た段階的な訓練により、精強な空挺隊員  
が育成されているということがよく分か  
った」と話されていた。

小田原地域事務所は、「今後も、自衛  
官募集相談員の部隊研修を積極的に支援  
し、国防の重要性を認識してもらう」と  
している。



ブリーフィング



空挺館前で記念撮影

## 事務所がオリジナルポスターを作成

神奈川地方協力本部相模原地域事務所  
(所長 大塚 3 陸尉) は、平成27年2  
月6日(金)に実施される、自衛官候補  
生採用試験のポスターを作成した。

このポスターは、事務所が独自に作成  
たもので陸海空の写真を組み合わせたデ  
ザインである。陸自は、島嶼を奪回する  
ための訓練の様子を、海自は、ミサイル  
防衛の要であるイージス艦、空自は、日  
本の空を守る戦闘機の写真などで構成し  
た。来年1月5日からの受付開始に向け  
て、より多くの募集対象者の目に留まり  
やすい場所に掲示する予定である。

相模原地域事務所は、「今後も、自衛  
隊への関心がより高まるよう、PRして  
いく」としている。



事務所オリジナルポスター